

# あと一步の向上に向けた取組

## 函館市立南本通小学校

生活習慣・学習習慣の形成 基礎的・基本的な知識・技能の習得 望ましい学習態度の育成 学校組織・指導体制の改善

### 1 学力向上の具体的な方策

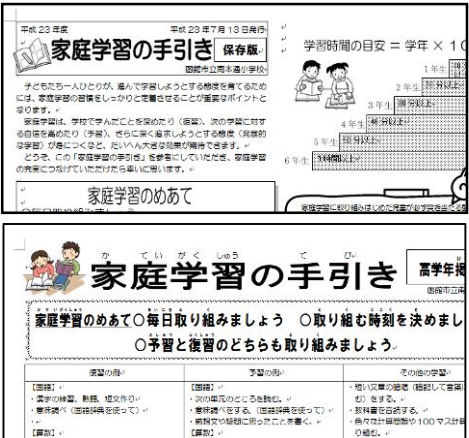
○家庭学習の習慣化に向けた取組

### 2 取組の概要

#### (1)「家庭学習の手引き」の作成と配布

本校では、家庭学習の習慣化の定着に向けて保護者と児童に向けて、「家庭学習の手引き」を作成し配布した。

- ・保護者向けのプリント（右図上）では、家庭学習の意義や学年に応じた学習時間のめやすを示した。
- ・児童向け掲示用プリント（右図下）では低・中・高ごとに3種類作成した。それぞれの学年に応じて「学習の例」を示すことによって、児童の主体的な学習（自学自習）に対する働きかけを行った。



#### (2)「チャレンジ！家庭学習(掲示活動)」の取組

家庭学習の様子を互いに見合うことによって、家庭学習への喚起をするとともに、「学習の方法」を一つでも多く知ることによって家庭学習の習慣化につながると考えた。

- ・各学級にB5版の「チャレンジ！家庭学習用紙(方眼マス)」を配布する。
- ・自分の家庭学習1回分を取り組み、学校に提出する。
- ・校内の一ヶ所にまとめて掲示する。その際、「字がていねいで見やすいですね」や「しっかりとまとめられていますね」など、それぞれのよさを評価した短冊を貼付し、一定期間掲示した後に返却する。



#### (3)生活習慣向上に向けたPTAと連携した取組

学校の取組と同時に、あいさつ運動・家庭学習の習慣化・早寝早起き朝ごはん運動の取り組みをPTAに働きかけ、実施した。

- ・学校でのあいさつ運動強調週間の取組に合わせ、「おはよう」「いってらっしゃい」などの声かけを行うよう働きかけ、家庭で点検した。
- ・学校からの「家庭学習の手引き」配布と合わせ、家庭学習強調週間の取組を行い、家庭教育としての家庭学習の方法を親子で見直す機会とした。
- ・北海道教育委員会作成の睡眠表を利用し、長期休業の後半に親子で記入し、点検する活動を行った。

### 3 成果(○)と課題(●)

- プリントなど受動的な家庭学習だけでなく、自分で学習する内容を決め継続して家庭学習に取り組もうとする児童が徐々に増えている。
- 児童や家庭に継続して働きかけをしていくこと。また、学年や個に応じた家庭学習の指導の工夫は、今後とも課題であると感じている。